

■ 新樹会のご案内

「新樹会」は柏ビレジにお住いの高齢者の集まりであり、現在150名を越える会員がシニアライフを楽しんでいます。新樹会のコンセプト(ありたい姿)は「新樹会で健康に」、「新樹会で楽しむ」、「新樹会で仲間づくり」です。

新樹会には、「新年会」「お花見会」「誕生会」「歩こう会」などの年間行事の他に、朝の健康体操、コーラス、手芸、カラオケ、百人一首、太極拳、俳句、アート鑑賞、ハイキング、グラウンドゴルフ、ダーツ、健康麻雀、盆踊り、源氏物語という14の自主運営サークルが活動しています。

60歳以上の柏ビレジ住民なら、どなたも入会大歓迎です。



昨年のお花見会の様子

■ 本と楽しい仲間たち

図書ボランティア 篠原 一恵



柏ビレジ近隣センター図書室には、本の世話をする人たちがいます。

1年を通して図書室の本の整理や整頓をしていますが、6月にはいろいろな本との出会いも嬉しい読書会、夏祭りのときは本好きの皆さんに喜んでもらえるよう古本市をします。

秋になって子どもさんの図書室まつりで使う紙芝居を作り始め、12月には小さいお子さんも親子で楽しめる図書室まつりが待っています。

自治会さんの支援と、地域の皆さんが冬にもフリマで協力して下さるおかげで、新しい本を買うことも出来ます。本当にありがとうございます。そしてまた、楽しい仲間たちの本の世が続きます...

■ 10周年を迎えた「はなみずき」



はなみずきは現在実働53名で、午前、午後3時間各2人制で飲食サービスを提供しています。そのほか音楽会、展示会、映画会、住民が催事の貸室等も行っています。

はなみずきが空き店舗に「コミュニティルーム」をオープンして、この3月で10周年を迎えます。地域住民の憩いの場、集いの場、商店街活性化のプラスを求めて立ち上げた谷川さんの意志を基に、様々な意見を出し合い、時代に沿った、開かれた明るい「はなみずき」を目指しています。

高齢化が進む中、コミュニケーションの場として沢山の住民の方に利用して頂きたいと思います。

自治会、地域住民の皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

■ 柏ビレジ・イベントサークル

3年前に一部団体の有志でスタートした地域イベントは、着実に賛同の輪が広がり、昨年12月、6回目となる「ファミリークリスマス」を開催することが出来ました。この開催を機に、これまでのイベント運営に協力いただいた地域のボランティア団体が中心となり、「柏ビレジ・イベントサークル」が結成されました。現在の参加団体は8団体ですが、イベント開催時には、自治会、商店街、学校や保育園、趣味のグループ、その他個人での協力者なども含め多くの方の力も得て運営されています。住民の皆様の世代を超えた交流の場として、これからも年2回の地域イベントを継続的に開催する予定です。皆様のご支援と、多くの方々の参加をお待ちしています。



会場風景

■ NPOビレジサポート



剪定

草取り

ビレジサポート(VS)が誕生したのは2012年11月ですので、活動が始まって4年目となりました。年々活動の範囲が広がり、今や会員数280名、活動の中心となる助け合い活動は年170回、庭木剪定作業は年100回を超える活動数となっています。

今年4月からは、新たな活動として、自治会の支援の下に、VSがIVY-LABOの管理運営を担うことになりました。商店街の一角にあるIVY-LABOを、年代を超えた住民の集えるコミュニティスペースにしたいと、いろいろ企画を練っています。

我々VSの活動がビレジ住民のお役に立ち、街の活性化につながり、この街が少しでも住みよい、楽しい街になることを強く願っています。今後とも応援よろしくをお願いします。

■ 柏ビレジわんにゃんボランティア



地域猫活動で不妊手術を受けた猫

私たちは、「動物が好きで一緒に暮らしている人も、そうでない人も、気持ちよく暮らせる柏ビレジ」を目指して活動するボランティアグループです。犬や猫などのペット動物に関するさまざまな情報の発信、環境美化活動、イベントなどを、ビレジ自治会だけでなく他の町会やボランティアなどとも連携しておこなっています。

昨年の活動の一例です。

- わんにゃんボランティアだよりの発行
- 野良猫の不妊手術などを行う「地域猫」活動
- ワイワイフェスタ、ファミリークリスマスへの参加
- わんわん大運動会の開催



ファミリークリスマスのセラピー犬イベントの様子

■ アイビーサロン

アイビーサロンは平成11年のスタート以来、第3金曜日の午後1時30分から自治会館のホールで開催しています。「第3金曜日はアイビーサロンの日」と楽しみにして下さっている方も多く、1月はゲーム大会で大いに盛り上がり、2月はかわいなお雛様の飾りを作って大好評でした。今後もコンサートや季節の飾り物作りなどを予定しています。また、ティータイムに出る季節感あふれるお茶菓子を楽しみという声も耳にします。

各月ごとの内容は自治会の回覧と掲示板でお知らせしています。また、ホームページもありますので「柏ビレジアイビーサロン」で検索してみてください。これまでのイベントがたくさん写真と動画で見ることが出来ます。「たくさんの方と楽しい時間を過ごしたい」。それがスタッフの願いです。参加費の100円だけを持って、お越しください。スタッフ一同心よりお待ちしております。

■ 柏ビレジ緑地協定代表委員会

委員長 北澤 幸子

一年を通して季節の花が元気に咲き誇るように、緑地委員は当番制で花がらを摘み水をやり、掃除をしています。夏場は朝夕二回必要です。植えたばかりの株が抜かれることもしばしばあり、心が折れそうになることもあります。さて、私達は緑地協定に基づき、緑に包まれた住環境の維持保全を主な活動目的としています。緑の美しい季節は害虫に悩まされます。駆除においては出来るだけ剪定での対応をお願いしたいのですが、やむなく消毒する場合には、住民への告知のため一週間あけています。

ところで、皆さん、植え替え補助をご存知ですか。

①シンボルツリーの場合

○枯死:二万円を限度に費用の3分の2を補助

○巨木化(幹の直径20cm以上):三万円を限度として費用の3分の2を補助

②道路(緑道)に面する生け垣の場合:費用の2分の1を補助

※但し1mあたり一万円かつ総額五万円を限度

少しでも良好な住環境を維持するために、私達居住者の高い意識が必要です。

そして引き続き、公益緑地部分の整備を柏市に要望していきたいと思ひます。

補助金交付には事前申請手続きが必要です。

各支部緑地委員までご連絡ください

■ 柏ビレジ建築協定運営委員会

委員長 保田 将臣

現在の柏ビレジにおいて、建築協定に関わる事として大きな問題が2点あります。

1つが景観です。TXの開通から約10年、柏キャンパス駅と柏たなか駅が大きく変わりはじめました。この2駅の発展の波及効果で柏ビレジへの移住者は増えると予想されます。当然建替え需要も増えて行くのですが、新築で計画される現代の家は、総2階がほとんどです。日照や景観を守っていくには限界があり、今後増々問題になりそうです。

もう1つが建物の用途の制限です。超高齢化社会に突入しているビレジですが、建築協定の規約では、グループホーム等の老人福祉施設が建設できません。住み慣れた土地から離れず暮らせるように、規約の改訂への取組みも必要だと感じます。

住民が気持ちよく暮らせるために決められた、建築協定であってほしいと思ひています。



「相談室」について

副会長(相談室・総務部) 窪山 賢司

柏ビレジ・ニュース2011年12月号で柏ビレジ相談室の開設が次のように自治会員の皆様に伝えられました。



開設から4年を経ましたが、残念ながら相談室の存在が広く知られているとは言い難いのが現状です。環境関連は環境部、防災のことであれば防災部など相談したい内容が明確であればそれぞれの部署にご相談されるケースもありますが、まさに「どこに相談したらよいかわからない」といった時には、相談室に声をかけて頂きたいと思ひます。27年度の例では、空家の狸・越境樹木の伐採・裏手法面に設置された花壇の崩落懸念・犬猫の糞尿被害・外部業者のマナー等々様々ご相談を頂きましたが、窓口がわからないといった理由で相談をためらわれた方もおられるかと思ひます。迷われたら相談室までご連絡ください。なお、相談室はこれまで年度により相談室専任の場合と他部と兼任の場合とがありますが基本的に1名体制と少人数ですので、相談室が自治体他との交渉等を一手に引き受けるといったことはできませんが、問題への対処の仕方を会員の皆様と「一緒に考える」ことが何より大切な役目と考えています。

強風で樹木が倒れ道路を塞いでいる、防犯灯が切れた、等、生活に支障をきたすことが起きた時、どこに連絡・相談したらよいかわからない、又は自治会でこうしてほしいとの要望がある時、そのようなビレジの皆様のお聞きする窓口として、柏ビレジ相談室が開設されました。



副会長 村上 伸二

除草や立て看板への公園名(柏ビレジ防災公園)の書き込みを手伝って頂いた住民の皆様、防災倉庫に防災備品を保管して頂いた防災部の皆様、簡易ベンチと立て看板の設置や植栽をサービスで実施して頂いた豊四季造園さん、様々な皆様のお陰で、第2ポンプ場跡地の防災公園としての第一段階の整備が昨年12月に完了しました。完了と同時に柏市と県税事務所に、それぞれ固定資産税と不動産取得税の減免を申請し、無事受理されました。

公園内に設置した防災倉庫には、簡易トイレ(便袋)1,650袋、簡易組立便座10個、ユニット4セットを保管しましたが、大規模災害への備えとしてはまだ十分ではありません。

現状では公園への出入りも不便で、コーンとコーンパーも設置したままの状態になっています。グランドカバーや植栽についてもいくつかのご意見を頂いており、第二段階の整備は、改めて住民の皆様の要望を勘案しながら進めていきたいと考えています。

